

認知症ケアパス

～認知症の人も家族も、いつまでも安心して暮らせる地域づくりを目指して～

認知症ケアパスの見方・・・

認知症は下表のように進行していきます。その段階ごとに、適切な支援や利用できるサービスがあります。認知症ケアパスを見ると、認知症の進行に応じて「いつ」「どこで」「どのような」医療や介護サービスが受けられるか、といったケアの流れが具体的によく分かります。

< 認知症の経過と地域のかかわり >

認知症の進行（右に行くほど発症から時間が経過している状況です）

※症状の現れ方には個人差があります。

認知症の段階	元気	認知症の疑い	認知症（軽度）	認知症（中等度）	認知症（重症）
	自立		誰かの見守りがあれば日常生活は自立	日常生活を送るには支援や介護が必要	非常に専門医療や介護が必要
本人の様子	<p>普通の生活が変わらずできる。</p>	<p>普通の生活はできていても何か違和感がある。</p> <ul style="list-style-type: none"> ●名前や物の場所、置き忘れなどがある。 ●もの忘れの自覚がある。 ●『あれ』『それ』等という代名詞が増える。 ●ヒントがあれば思い出せる。 <p>普通の生活はできているが、新しいこと複雑なことは困難。</p> <ul style="list-style-type: none"> ●新しいことはなかなかおぼえられない。 ●買い物や家計の管理はできず、ミスが多くなる。 ●時間、日にちが分からなくなる。 ●外出の機会が減る。 ●慣れている作業に支障はないが、複雑な作業で支障がでる。 ●不安が強くなる。 	<p>誰かの見守りがあれば普通の生活はできているが、社会生活に支障をきたす。</p> <ul style="list-style-type: none"> ●慣れた場所に行くことに支障はない。 ●自分で洋服を選んだり着たりすることはできる。 ●車の管理ができない。 ●買い物に必要なものを必要だけ買うことができない。支払いで混乱することもある。 ●電話・訪問者の対応が1人では難しい。 ●実際にはない人や動物、虫が見える等。（レビー小体型認知症） ●社会の決まりが守れない。（前頭側頭型認知症） 	<ul style="list-style-type: none"> ●慣れた場所に行くことができない。 ●季節に合った服が選べない。服を着ることに介助が必要。 ●1人で買い物ができない。 ●入浴を忘れる、嫌がる。 ●ついさっきのことも忘れる。 ●もの忘れの自覚がない。 	<ul style="list-style-type: none"> ●話さなくなる。 ●表情が乏しくなる。 ●家族の顔や使いたれた道具が分からなくなる。 ●歩行に支障が出る。 ●入浴に介助を要する。 ●尿失禁や便秘が増える。 ●飲み込みが悪くなる。 ●ほぼ寝たきりで意思の疎通が難しくなる。
本人の心構え・家族の心得・対応のポイント	<p>健康づくりや介護予防にとりくむ。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○家庭内の役割を持ちましょう。 ○体操などを動かす習慣を持ちましょう。 ○地域活動等、楽しみを持ち、家から出かけて交流しましょう。 ○「いつもと違う」と感じたら、地域包括支援センターに相談しましょう。 	<p>早めに受診し病気を正しく理解する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○仕事や趣味等続けましょう。 ○将来どんな介護を受けたいか、自分の思いを周りの人へ伝えてみましょう。 ○生活に困る事があれば、早めに地域包括支援センターに相談しましょう。 	<p>かかりつけ医を持ち、受診を継続しましょう。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○介護保険などのサービスを上手に利用し、人との交流を続けましょう。 ○介護者自身の健康管理をしましょう。 ○本人の様子に変化があったら、ケアマネジャーや地域包括支援センターに相談しましょう。 	<p>介護保険などのサービスを手前に利用しましょう。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○できない事が増え、体調を崩しやすくなることを理解しましょう。 ○どのような終末を迎えるか家族で話しあい、かかりつけ医にも伝えましょう。 	
認知症の進行状況による支援体制など	<p>健康づくりや介護予防にとりくむ</p> <ul style="list-style-type: none"> ●認知症についての理解を深めて、支える側になりましょう。 <ul style="list-style-type: none"> ・認知症サポーター養成講座の受講 ・認知症等介護予防講演会 ●健康づくりを進めましょう。 <ul style="list-style-type: none"> ・生活習慣病の予防 ・特定健診の受診 ・物忘れチェック（総合健診にて） ・介護予防教室 ・認知症予防講演会 ●地域とのつながりを大切にしましょう。 <ul style="list-style-type: none"> ・地域の行事への参加 ・もの忘れがある方への声掛け、見守り ●外出の機会を増やしましょう。 <ul style="list-style-type: none"> ・認知症予防カフェ ・いきいき百歳体操 ・地域のサロン ・グラウンドゴルフやゲートボール ・趣味の会 	<p>早めに受診し病気を正しく理解する</p> <ul style="list-style-type: none"> ●探し物が増えた、忘れっぽくなったなど、気になることを相談してみましょう。 <ul style="list-style-type: none"> ・民生委員や地域の方へ相談 ・かかりつけ医へ相談 ・神石高原町地域包括支援センター ☎89-3377（認知症地域支援推進員がいます） ・居宅介護支援事務所 <ul style="list-style-type: none"> シルトピア油木 ☎82-2277 もみじの里 ☎87-0500 とよまつ ☎89-2030 さんわ ☎89-3033 ●専門の病院を受診すると、もの忘れの程度がどのくらい進んでいるのかがわかります。 <ul style="list-style-type: none"> ・神石高原町立病院（もの忘れ外来） ☎85-2711 ●少し不安になる時期で、外出が億劫になりがちですが、外出の機会を増やしましょう。 <ul style="list-style-type: none"> ・認知症いきいき教室 ・認知症予防カフェ ●介護保険の申請・利用を考えましょう。 <ul style="list-style-type: none"> ・かかりつけ医・認知症サポート医への相談（主治医の意見書） ・神石高原町地域包括支援センターへの相談 ●神石高原町高齢者福祉サービスの利用を考えましょう。 <ul style="list-style-type: none"> ・配食サービス ●車の運転が危なくなったら、早めに自主返納しましょう。 <ul style="list-style-type: none"> ・運転免許証自主返納者支援事業 ・ふれあいタクシー利用者証 	<p>サービスを利用しながら人との交流を続けよう</p> <ul style="list-style-type: none"> ●自分でできることを大切にしながら、介護保険などのサービスを利用しましょう。 <ul style="list-style-type: none"> ※介護保険パンフレットを参考にしましょう。 <p>在宅サービス</p> <ul style="list-style-type: none"> ・訪問介護 ・訪問看護 ・デイサービス ・ショートステイ ・住宅改修 ・福祉用具 など <p>施設サービス</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ケアハウス ・グループホーム ・サービス付き高齢者住宅（町内にはありません） <ul style="list-style-type: none"> ●介護している家族のサポートも大切です。悩みを打ち明けられずに1人で抱え込む方もあります。認知症の事を身近な人へ伝え、理解者や協力者を作りましょう。 <ul style="list-style-type: none"> ・介護者教室・介護家族交流会 ・ケアマネジャーへの相談 ・神石高原町地域包括支援センターへの相談 など 	<ul style="list-style-type: none"> ●住まいを考えましょう。【自宅での生活を続ける方】→ケアマネジャーに在宅サービスを相談しましょう。【施設等での生活を考える方】 <ul style="list-style-type: none"> ・グループホーム ・介護老人保健施設 ・特別介護老人ホーム など →ケアマネジャーに施設サービスを相談しましょう。 <ul style="list-style-type: none"> ※介護保険パンフレットを参考にしましょう。 ●利用できる福祉サービスがあります。 <ul style="list-style-type: none"> ・家族介護用品支給事業 ・在宅介護者激励手当支給事業 	
	<p>★安全に過ごすための対策を考えましょう。・・・かがやきネットでの緊急通報地域の方からの声かけ高齢者等SOSネットワーク事業</p> <p>★消費者被害に注意しましょう。・・・神石高原町消費者生活相談窓口（☎89-3088）</p>	<p>★お金を計画的に使うことや、通帳の管理等金銭管理が難しくなったら相談しましょう。・・・日常生活自立支援事業 かけはし（神石高原町社会福祉協議会）</p> <p>★大切な権利を守りましょう。・・・成年後見制度</p>			

★病院に相談しながら適切な治療を受けましょう。

- ・かかりつけ医
- ・認知症サポート医：神石高原町立病院 もの忘れ外来 0847-85-2711
- ・広島県認知症疾患医療センター：光の丘病院内 0847-976-1412 福山市駅前向永谷302